

令和6年1月19日

## お知らせ

	後樂園事務所	岡山県 郷土文化財団
担当	藤上・前田	西中・市川
内線	4386	
電話	086-272-1148	

### 岡山後樂園「タンチョウの園内散策」を行います ～名園の中で優美な姿を御堪能ください～

岡山後樂園では、飼育しているタンチョウを園内芝生に放す「タンチョウの園内散策」を次の日程で行いますので、お知らせします。

なお、本件については、岡山中央署記者クラブにも本日発表します。

#### 記

#### 1 概要

現在、後樂園では8羽のタンチョウを飼育しており、毎年秋から冬にかけて、日を決めて園内芝生に放し、広々とした庭園内を散策する優美な姿を入園者に楽しんでいただいています。

#### 2 実施日時

令和6年 2月3日（土）、11日（日）、17日（土） 10時～11時

- ・園内では係員の指示に従い、他のお客様と十分間隔をとって御覧ください。
- ・小雨決行ですが、荒天の場合は中止します。また、タンチョウの体調等により変更又は中止となる場合があります。この場合は、当日午前8時までに岡山後樂園ホームページでお知らせします。

#### 3 場所

園内芝生

#### 〈参考〉

- 後樂園では、江戸時代からタンチョウをはじめとする様々な鶴を飼育しており、「瑞鳥ずい」として大切にされてきました。終戦後一時途絶えましたが、昭和31年、岡山の旧制第六高等学校で学んだことのある中国科学院院長の郭沫若氏かくまつじやくからタンチョウ2羽が後樂園に贈られました。この2羽が岡山県下の数多くのタンチョウ飼育の礎となり、今では全国一のタンチョウ飼育県となりました（令和6年1月現在56羽、後樂園ではそのうち8羽を飼育）。